



目次

-
- 2-3 ● 2022年度を迎えるにあたり
仁誠会 理事長 田尻 哲也
仁誠会介護統括本部長
仁誠会看護部長・仁誠会技士部長
-
- 4-5 ● 永年透析 20年・30年・40年を語る
● 赤とんぼのご利用者さんのご紹介
-
- 6-7 ● 2021年度入職者～私たちの1年間の成長～
-
- 8 ● 事業拡大に伴う職員募集のご案内
-



看護部

輝け！自律した看護師。
育て！感性豊かに。



仁誠会 看護部長
北野 良子

今年度の看護部の目標は看護学校でのカリキュラムが変更されていくことを念頭に、法人も3か年計画で、「自律した看護師」を育成するために研修など教育関係に力を入れシステム構築していきます。研修も「参加した」「わかった」から「実践できる」段階に到達させることを目的とします。看護実践に不可欠な援助の人間関係や専門職としての役割や責務を果たせる人材の育成です。

また、昨年は法人をご利用の患者さんや利用者さんの多くが、コロナの影響か自宅や施設での看取りが多くありました。これを受けて、今年も患者さんやご利用者さんの意思決定支援ができるよう自立支援に向けて注力していきます。

コロナ禍の中、家にこもっていることが多くなりフレイルの進行が考えられますので、今年度も楽しみながらサルコペニア・フレイル予防を継続します。

看護部は、やさしく・やわらかく・あたたかく自律した、感性豊かな人材育成に取り組めます。

介護部

～明るい未来を信じて～
「心ひとつ」で新たな挑戦



仁誠会 介護統括本部長
東 健一

介護統括本部長成長戦略方針)

- ・『赤とんぼ』＝「必ず元気になってもらえる」トータルケアとしてエリアNo1
- ・先進的な取り組み業界を牽引する施設・事業所を目指す
- ・働く人を大切に、働けることを大切に、一人ひとりの成長を大切に
- ・健康企業

目標)

1) 職員一人ひとりが輝く『楽しむ！』

※他人と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる

※未来の福祉の実現 ～「カッコいい」福祉へ～

※職員一人ひとりの健康

私たちが輝くには、やはり私達一人ひとりの成長と健康です。それぞれの職員が「ワクワク・楽しい・チャレンジ・健康（体調管理）」を、個人の目標にあげ、取り組みを進めていきます。それを、法人全体でサポートしながら、職員一人ひとりのスキルアップ・働きやすい環境・最先端の福祉（ICT化・AI・介護ロボット）・健康企業を目指します。

2) 利用者さん一人ひとりが輝く

※自立支援の取り組み／楽しみの提供（ダイバーショナルセラピー）

※利用者さん一人ひとりの（健康）体調管理

※他職種連携強化

今年度も、利用者さんのニーズに沿った楽しみの提供・体調管理はもちろん、『生活の全てが自立支援』の視点を大切に、プランニングからサービスの提供と継続していきます。そして、「利用者ができること」を利用者さん自身が実感できるように一緒に取り組むのと同時に、サルコペニア対策など、それぞれの専門職が連携を強化し、チームで利用者の方々に『笑顔・元気・勇気』をお届けします。

3) 未来を見据えた戦略・事業展開

感染対策（クラスターを発生させない）を徹底し、部門・職種を超えた法人全体での連携の強化と、地域との連携を大切に、状況に応じた柔軟な戦略を展開していきます。

その他にも、今年度は、1日7.5時間労働、有休消化率アップ、長期休暇の推進など、ワークライフバランスの充実も図っていきます。

介護統括部門（11事業所）職員190名『心ひとつ』で、2022年度も取り組みを進めていきます。

技士部

未来に向かって自走する！
「いのちのエンジニア2022」



仁誠会 技士部長
宇並 美佐子

2022年度技士部は、仁誠会全体で臨床工学技士、臨床検査技師合わせて66名の大所帯となりました。幸いにも毎年新卒の新人さんを迎えることができ、今年度は4名の方が入社してこられ活気づいた4月を迎えております。

さて2022年度の技士部の目標です。「心ひとつ」の経営理念のもと患者さんにとっては心地よい施設、職員にとっては働きやすい職場づくりを常に目指しています。今年度特に力を入れたいのは、患者さんが“安心”して通院できるような「人材育成」、「安全」な「環境作り」、職員自身が“元気”である源の「健康管理」の3点です。

また技士部は20代、30代の若手技士がたくさんいます。“いのち”をあずかるエンジニアとして、高いレベルを担保するために「言語化能力」「論理的思考力」「思考持久力」「完遂力」を身につける必要性を感じております。人材育成の一環として、2022年度も未来へ向かって自走できるよう支援し、患者さんのお役に立てるよう、努力していきますので、どうぞ暖かい見守りのほどよろしくお願いいたします。

2022年度を迎えるにあたり

Reborn

生まれ変わる



医療法人社団 仁誠会
理事長 田尻 哲也

コロナ禍の中、医療法人社団仁誠会は創立40周年を迎えることができました。ここまでこられたのは、地域の皆さんをはじめ、利用者さんや患者さん、連携先の皆さんのご理解とご協力のおかげであると心より感謝している次第です。

40周年を迎えた今、今年度は『Reborn 生まれ変わる』をキーワードとして取り組んでまいります。人間は2回誕生すると言われております。1回目は母体からの誕生であり、2回目は自分の存在意義や志を見つけたときと言われております。

仁誠会の存在意義は、関わる人、一人ひとりを輝かせることです。患者さん・利用者さんだけでなく、そこで働く職員一人ひとりの心を輝かせ、一度きりの人生を面白く楽しむことを応援し支えていきます。自分の存在意義が分からなくてもいいです。1年間の目標ややりたいこと、夢でもいいのです。それに向かって歩き出すことで、魂が輝きだすこととなります。

コロナ禍で暗く先の見えない世の中です。一人ひとりの輝きは小さいかもしれませんが、皆が共同し集ったときにはとても輝く空間になります。患者さん、利用者の輝きも一緒になることで、地域の明るい未来に向かう道標となる施設を目指します。

2022年度、面白く楽しく邁進していきます。よろしくお願いいたします。

赤とんぼの ご利用者さんの ご紹介



私は今のままで元気を維持して、赤とんぼで元気で過ごせることを願っています。

赤星 恵智子さん
(ケアセンター赤とんぼ 通所リハビリテーション)

私は今年で91歳になります。数十年前、孫の長嶺小の運動会に行く時に、通道の横に大きな建物が出来ていましたので、何が出来るのかなあと話していました。数年後、私は交通事故に遭い、病院の紹介で赤とんぼにお世話になる事になりました。リハビリ・マッサージ・運動体操とお世話になりながら少しずつ元気になりました。

今は1日4回ぐらい、体操・脳トレ・呼吸法等、自分の体調に合わせてやっています。ありがたいと思います。

お風呂も個浴に入っています。その人に合った温度で髪を洗い、体を洗って風呂に入ります。体も心も温まります。昼ご飯、おやつと心のこもった料理と思い、感謝いただいています。

フロアではテーブルを囲みお茶を飲んで、楽しいお話が出来、元気が出ます。「赤とんぼに来ると元気になるね、帰りたくないね」と声も聞きます。午後からは、スタッフのお世話で、趣味の活動で、カラオケ・習字・日本画をしています。あと片付けが大変だと思います。スタッフに感謝致します。

私は今のままで元気を維持して、赤とんぼで元気で過ごせることを願っています。宜しくお願いします。赤とんぼが益々の発展をされる事を心から祈念致します。

熊本大地震、コロナ…
生活は変わりましたが、家の庭には
30年前と変わらない春が来て、
私も変わらず透析を続けています。



透析歴30年
赤峰 征子さん
(仁誠会クリニック大津)

今から30年前の平成4年春3月、反対する姉・兄弟・友人達を説得し、私は透析導入を決めたのです。熊本中央病院の先生方の診断結果からも勧められた腹膜透析を選択しました。自分で、自宅で液の交換ができること、通院はひと月に一度。殆ど庭の仕事をしたり、義母の介護をしている私にとっては大変都合の良い方法でもあったからです。

腹膜透析は何のトラブルもなく順調でしたが4年ほど過ぎた頃、腸等へのダメージを避ける為には血液透析と併用してはどうかとの先生のお考えもあり、すぐにクリニック大津にお世話になることになりました。

週に1回血液透析をして、他の日は従来通りの腹膜透析というサイクルも順調でした。それが12年間続き、自分の中でもすっかり定着し、「苦」とも「辛い」とも全く思うことのない透析生活でした。

その後、義母が他界したので夫の誘いもあって、阿蘇の山に登ったり、趣味を再開したり、旅行に行ったりと、積極的に外に出るようにしました。特に毎年の夫との秋の京都旅行はその度にサイクル変更等で面倒をおかけしましたが、二人にとっては楽しい思い出のひとつです。しかし、いつも優しく大きな心で包んでくれていた夫の突然の死は、人生で最も悲しく辛い出来事でした。そんな時、家族や友人達、そして病院では先生を始めスタッフの方々の慰めや励ましに、どんなに癒され元気を頂いたことでしょう。

その間、熊本大地震があり、コロナ禍が来て生活は変わりましたが、家の庭には30年前と変わらない春が来て、私も変わらず透析を続けています。永く透析を続けることができるのは先生方を始め、スタッフの方々のお陰と感謝をしている毎日です。

まだこの先透析を
続けていくわけですが、
なんの心配もしていません。



透析歴20年
川崎 恭平さん
(仁誠会クリニックながみね)

透析を始めて27年になりました。当初腹膜透析からスタートして、8年目から血液透析と併用。10年目より血液透析一本になりました。

当初は感染症などに気を付け大変でした。血液透析になってからは、スタッフの皆さんに管理してもらえるので、この20年近くは何も考えずに一般の人と変わらない生活をしています。最後に、まだこの先透析を続けていくわけですが、なんの心配もしていません。

私の透析生活40年を見守り、支えてくださった
皆様に感謝。もちろん家族の理解と協力にも
感謝の金メダルをあげたいと思います。



透析歴40年
米村 紀久子さん
(仁誠会クリニック黒髪)

昭和56年4月、U循環器科医院で透析導入が決まった時、先生に「どのくらい生きられますか？」と尋ねました。「機械もだんだん良くなるし、医療は年々進歩するから」と言われてから、40年！長いようで、あっという間のように感じます。

導入後4か月後に、家のすぐ近くに現在の仁誠会クリニック黒髪の前身熊本黒髪内科が開院しました。すぐ転院を考えましたが、なかなか決心がつかないでいる時、主人が鹿児島県の鹿屋体育大学に転勤になり、ついて行くことに。鹿屋での透析の間に、カリウムが上がって夜中に病院に駆け込み、危なかったといわれた時は、カリウムの怖さを知らされました。

それ以後、週3回の透析になり、尿も出なくなりました。その頃は透析効率も悪かったのか、口臭もひどく感じられ、顔色も増々黒くなっていました。

4年後熊本に帰り、熊本黒髪内科にお世話になって1年ぐら経った時、友達から「色が白くなったね」と言われた時はとてもうれしかったのを覚えています。熊本黒髪内科にお世話になって海外旅行にも行けるようになり、患者会のツアーが計画。第1回のハワイの時は下村貴文先生が同行され、針刺しもしていただきました。旅行社の手配で、病院への送迎がリムジンタクシーだったのが印象に残っています。その後毎年のように、台湾、韓国、香港、等に行くことができました。

コロナの前までは、趣味の絵画鑑賞の為、年に2、3回は東京や京都の美術館に出かけたり、2泊3日の国内旅行のツアーにも参加して、旅行を楽しんでいました。今、早くコロナが収まり、どこにでも行けるようになることを願うばかりです。

最後になりますが、40年も、私の透析生活を見守り、支えてくださった先生方や、スタッフの皆様に感謝申し上げます。もちろん家族の理解と協力にも感謝の金メダルをあげたいと思います。



田尻さえ子院長はじめ、
スタッフも一緒に
“透析40年おめでとう！”
お祝いの記念撮影♥

「生きているだけでまるもうけ」
この精神で何事にも臆する事なく、TRYしていきたい。



透析歴30年
本田 量司さん
(仁誠会クリニック光の森)

透析30年についてと言われて、私自身過去を振り返る事はあまりないが、思い返すというよりは「あの頃描いた自分と、今の自分はどちらだろうか？」という感情だろうか。

それまでは、「ああなりたい、あれをやらなきゃいけない」と思っていました。

物事が思うように出来ない時は、自分にダメ出しをしてきた様に思います。それで今、ふと思い返すと、これまでの人生は全く無駄ではなかった。これまでの経験（やれた・やれなかった等の思い出）を通して、やっとなん事にも余裕を持って、成功・失敗、結果に問わず物事に向き合える様になりました。

「生きているだけでまるもうけ」この精神で何事にも臆する事なく、TRYしていきたい。仁誠会のスタッフの方々にも心から感謝し、これからの人生を送りたいと思います。でも、ここまで来るのに時間がかかり過ぎたかな（笑）。

20年・30年・40年を語る

永年透析

永年透析表彰
おめでとうございます

- ・40年 米村 紀久子さん(黒髪)
- ・30年 赤峰 征子さん(大津)
本田 量司さん(光の森)
- ・20年 須藤 哲映さん(黒髪)
川崎 恭平さん(ながみね)



須藤 哲映さん
(黒髪)

自分の意見も伝えながら、報告や相談も出来るようになったことです。



仁誠会クリニック黒髪 M・H (看護師)

私が1年間で成長したことは、入社当初、自分の意見を伝えることがなかなか出来ませんでした。自分の意見も伝えながら報告や相談も出来るようになったことです。また、様々な検定にも合格し1人でリーダー業務が行えるようになりました。未熟な面も多いですが、先輩方に相談しながらも患者さんへの説明も出来るようになり、穿刺も現在黄色ランクに挑戦しています。これからは穿刺や患者さんと自信を持って関わってほしいように頑張りたいと思います。

今日、明日クリアしたいことを日々追い続けていた一年。患者さんの日々の生活や病状に、少しだけ近づけた気がします。



仁誠会クリニック光の森 中澤 愛 (臨床工学技士)

臨床工学技士として、仁誠会職員として一年が経ちました。今日、明日クリアしたいことを日々追い続けていた日々、あっという間の一年でした。

結果として何が出来るようになったのか自身の中で大きな変化は分かりませんが、患者さんの日々の生活や病状に少しだけ近づけた気がします。また業務を行う際、たくさんの先輩方に助けて頂きながら仕事が出来ています。感謝を常に念頭に置き、楽しみながら日々を送りたいです。

出来る仕事が少しずつ増えてきた



ケアセンター赤とんぼ入所科4階 東 咲花 (介護士)

1年間で成長したと感じることは、出来る仕事が少しずつ増えてきたことです。

最初の頃は、不慣れないこともあり、上手く出来ていないことがありましたが、今、出来る仕事が増えたように感じています。利用者さんとのやり取りで中々思うようにできないこともあり悩んだりしていましたが、先輩方のアドバイスと指導の元ここまで来ることができました。すべての仕事を任されているわけではないですが、これから少しでも仕事を出来るように頑張っていこうと思っています。

大きな壁であったリーダー検定も半年ほどかけて、合格出来ました！



仁誠会クリニック大津 梶本 史大 (臨床工学技士)

クリニック大津に配属となり約一年が経過しました。マシン検定やプライミング検定などの様々な検定に合格していき、大きな壁であったリーダー検定も半年ほどかけて、合格出来ました。リーダー業務は透析中の患者さんの安全を預かる責任ある仕事です。これから患者さんに信頼される臨床工学技士を目指します。次の目標は穿刺業務に入ることで、患者さんに痛くないと言ってもらえる穿刺が出来るように努力していきます。

利用者さんの回復姿を見られることがとても嬉しいです。



ケアセンター赤とんぼ 熊添 未紗 (言語聴覚士)

初めての転職ということもあり、とても不安が大きかったです。慣れるまでに時間が掛かってしまい、迷惑をおかけしましたが、周りの方々のサポートのおかげで今を迎えることが出来ました。

私は主に利用者さんの食事場面の観察や、嚥下評価、また言語場面等のサポートをしています。介入をさせて頂く中で食事形態を上げることが出来たり、言葉が前よりもスムーズに出るようになったりと、回復される姿を見られることがとても嬉しいです。

来年度も利用者さんやご家族の力になれるように、私なりに頑張っていきたいと思っています。

充実した1年間！2年目はもっと成長できる1年にします。



仁誠会クリニックながみね 志土地 綺野 (臨床工学技士)

周りの先輩スタッフに支えられ多くの事を学ぶ事が出来ました。そして、様々な検定を通して、自分の自信に繋げてられました。技術面だけでなく様々な面で成長できた1年でした。

この現状に満足せず、常に学ぶ姿勢を忘れず、知識・技術の習得にむけ日々努力していきたいです。また、感謝の気持ちを忘れることなく頑張っていきたいです。

これからも1日1日を大切に、多くのことを吸収していきたいです。



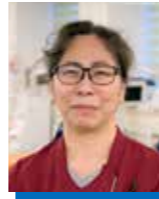
仁誠会クリニック光の森 財津 玲奈 (看護師)

この1年でたくさんの経験を積むことができました。リーダー業務などの様々な検定、至適透析、穿刺という勉強し、仕事を覚えるのに必死だったように感じます。

入職時は出来ないことが多く不安になることもありましたが、先輩方の指導や患者さんの優しい言葉に支えられ、日々学びを深めていく事が出来ました。

これからも1日1日を大切に多くのことを吸収していきたいです。これからも、どうぞよろしくお願い致します。

スタッフの方たちの丁寧な指導や優しさで無事に仕事を覚えることも出来たことが、とても嬉しかった。



仁誠会クリニック新屋敷 馬場 春美 (看護師)

この1年間を振り返ってみて、最初は新しい環境で、以前の職場とはコンソールやその他の事等でいろいろ違うことがあり、不安な気持ちでの出発でした。しかし、スタッフの方たちの丁寧な指導や優しさで無事に仕事を覚えることも出来たことが、とても嬉しかったです。今までの経験を踏まえた上でも、自分自身がさらに成長をすることができたと感じ、これからさらに精進して頑張っていきたいと思っています。

私たちの1年間の成長

私が一番成長できたと感じることは電話対応です。



ライフジャパン (仁誠会クリニック光の森 フロント) 甲斐 希星

初めは相手の名前や業者名しか聞いておらず、要件を聞きそびれていたことが多かったのですが、電話を取る回数を重ねていくうちに相手が求めていることは何か、何を伝えたいのかなどを考えながら電話対応をすることができるようになってきました。また、患者さんからの電話で「体調が悪いです」と電話が来た際に、いつからなのか、どんな症状があるのか、熱はあるかなど、先生や現場の方に電話を繋ぐ前に質問されそうなることを先読みして、自分で聞けることから電話を繋げるようになりました。

これからスムーズに業務を行えるような電話対応をしていきたいと思っています。

患者さんの変化にいち早く気づき対応できるように、疑問はきちんと調べるといことを続けていきたい。



仁誠会クリニックながみね 中澤 裕里 (看護師)

4月に入職し1年が経とうとしている。社会人を経験後看護学校に進学し、資格取得後初めての勤務先が仁誠会クリニックながみねだった。

病棟業務と看護助手業務を一つずつ指導してもらった。すべてが初めての私は、車いすの移乗など、どう動けば安楽なのかを考えたり、透析室業務は様々な検定を受けたりして業務を学んでいった。

仁誠会内での研修では、社会人としての考え方やコミュニケーションスキルなどを学ぶことができた。患者さんの背景や疾患は1年では学び切れないほどたくさんあり、全てを把握することは難しいが、透析中の患者さんの変化にいち早く気づき対応できるように、疑問はきちんと調べるといことを続けていきたいと思う。

さらに成長できる1年に



赤とんぼ保育園 上村 美紀 (保育士)

入職して1年、行事や日々の業務に取り組んでいくなかで、あっという間の1年でした。新たな環境で仕事をするに最初は不安もありましたが、困った時には、周りの先生方と相談をしていながら一つずつ進めていくことができました。子どもたちの目線に立ってコミュニケーションを取ったり、活動を考えたり、日々、子どもたちの成長を感じながら保育をすることができ、毎日、刺激をもらいながら楽しく仕事をしています。来年度は1年間で学んだ事、流れを意識し、見直しを持って計画的に保育を進めていきたいと思っています。

一つまた一つと、出来ることを増やしていけました。



ケアセンター赤とんぼ入所科3階 森田 滉 (介護士)

入職後初めての経験がたくさんあり、特に最初は業務の一つ一つ覚えることが大変で自分で出来るのかな？と不安があり、1日の流れに乗っていくのが精一杯でした。

しかし、すべて出来ないことばかりではなく、一つまた一つと、出来ることを増やしていけました。困った時には先輩の職員にどのようなやり方がいいのか相談をしてアドバイスをいただき、教わったやり方ですぐ実践していき、よりスムーズに業務をこなしていけるようになりました。

これからは今まで学んだことや失敗したことを次に活かして、失敗したことも再度チャレンジしてどの様にしたら上手くできるのかを考え、学んだことも忘れずに行い、失敗したことも次へ繋げられるチャンスだと思い、これからさらに頑張りたいと思っています。

「分からない事を分からないままにせずその都度聞く」今、ケアプランの作成なども出来るようになりました。



ケアセンター赤とんぼ入所科4階 平野 早紀 (介護福祉士)

あっという間の1年でした。初めての老健での勤務は今まで働いてきた所とは全く違い、慣れるまでは本当に大変でした。基本的な1日流れを覚えながら利用者さんの名前を覚えたり、物品の場所や準備の仕方を覚えたりと、1日があっという間。

この1年間、分からない事を分からないままにせずその都度聞く事により、今まで作成した事なかったケアプランの作成なども出来るようになりました。まだまだたくさん覚える事、学ぶ事もありますが、プリセプターの方や先輩方に教えてもらいながら、いろんな事に一生懸命取り組んでいきたいと思っています。

久々の新人生活。大切な気持ちを思い出すことができました。



赤とんぼ黒髪 瀬尾 佳子 (看護師)

入職し、もうすぐ一年。最初の2・3ヶ月は新しい環境に慣れるのに必死でした。7年ぶりのオムツ交換や入浴介助も大変でしたが、先輩方が丁寧に教えてくださり一人で出来るようになっていきました。

「利用者さんへは敬語で丁寧に話をする、分からないことやできないことはすぐに調べる・教えてもらう、教えてもらったことは細かくメモを取る、久々の新人生活。大切な気持ちを思い出すことができました。これからも先輩方の力を借りながら一歩一歩成長していきたいです。」



職員募集

介護士・看護師

医療・介護職 随時開催中 施設見学会

- ☆透析や福祉に興味のある方
- ☆夜勤が出来る方歓迎
- ☆パート勤務の方も歓迎
- ☆介護の資格はあるが、経験がなくて自信がない方もOK!
- ☆無資格の方もOK!
安心の教育制度があります。

5つのクリニックと、
4つの介護施設。
勤務地については
ご相談に応じます。
まずはお問い合わせください。



©2010熊本赤くまモン



©2010熊本赤くまモン

- 福利厚生充実
- 資格手当、夜勤手当等、手当も充実
- 入職祝い金制度あり(～15万円)
※入職時の働き方により支給があります。
- ★詳しくは、仁誠会ホームページ、採用情報サイトを参照ください。



●お申込み・お問い合わせ 仁誠会本部人事担当/上野



医療法人社団 仁誠会
TEL 096-360-7112
Eメール: jinseikai-madoguchi@jinseikai.or.jp



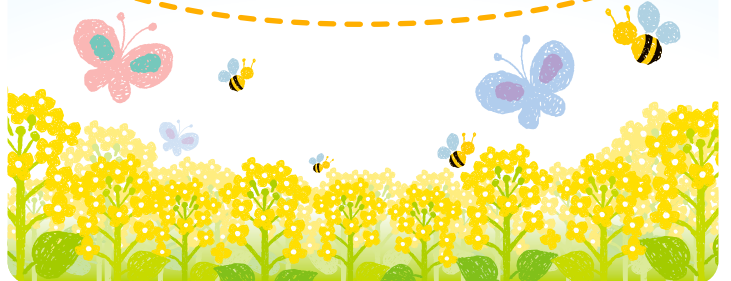
お陰様で
4年目を
迎えます

赤とんぼ大津

おかげさまで、赤とんぼ大津開設から3年が経過し、有料老人ホーム2階フロア、1階通所リハビリテーションと、順調にご利用者の受け入れを行ってきました。今後、地域の皆様・ご利用者の皆様のニーズに対応すべく、更なる事業展開を行います。

有料老人ホーム増員 & 赤とんぼ通所介護 新規開設 準備中

オープニング スタッフ募集



医療法人社団仁誠会 相談窓口 (透析・介護のことなら何でもお気軽にご相談下さい)

■仁誠会クリニック黒髪

〒860-0862 熊本市中央区黒髪6-29-37
TEL:096-345-6533

■住宅型有料老人ホーム赤とんぼ黒髪

TEL:096-346-3939

■通所リハビリテーション赤とんぼ黒髪

TEL:096-346-3535

■仁誠会クリニック大津

〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水2973
TEL:096-232-9595

■住宅型有料老人ホーム赤とんぼ大津

TEL:096-273-9904

■通所リハビリテーション赤とんぼ大津

TEL:096-273-9902

●赤とんぼ訪問看護ステーション

TEL:096-273-9908

■仁誠会クリニック新屋敷

〒862-0975 熊本市中央区新屋敷1-14-2
TEL:096-211-5151

■仁誠会クリニック光の森

〒869-1108 熊本県菊池郡菊陽町光の森3-1-1
TEL:096-285-3466

■仁誠会クリニックながみね

〒861-8043 熊本市東区戸島西2-3-10
TEL:096-331-2211

■介護老人保健施設ケアセンター赤とんぼ

TEL:096-331-3737

●赤とんぼ居宅介護支援事業所

TEL:096-331-3811

●赤とんぼ訪問介護事業所

TEL:096-331-8879

■介護付き有料老人ホーム赤とんぼ長嶺

〒861-8039 熊本市東区長嶺南6丁目25-97
TEL:096-368-8800

■小規模多機能ホーム赤とんぼ長嶺

TEL:096-368-8885

★赤とんぼ保育園(赤とんぼ長嶺敷地内)

TEL:096-288-9860

●個人情報保護について●

仁誠会では、当施設が保有している患者さん、その他関係者の個人情報に関して、関連法令・他法令を遵守し、個人情報の保護に取り組んでいます。個人情報は、当法人からの医療や介護サービスに関する情報のご案内以外、他の目的には使用いたしません。



仁誠会窓口メールアドレス jinseikai-madoguchi@jinseikai.or.jp



仁誠会は、地元チーム「ロアツソ熊本」「熊本ヴォルターズ」を応援します!

